

■生活再建支援・見守り支援等

1 被災者生活再建支援金

災害により住宅が全壊するなど、生活基盤に著しい被害を受けた世帯に対して支援金を支給
 【支給件数】 ※いずれも令和5年3月31日現在

被災者生活再建支援制度<全壊・大規模半壊対象> 2,872件(加算支援金1,352件含む)

信州被災者生活再建支援制度<半壊対象> 1,295件

長野県・長野市災害見舞金<半壊未満の床上浸水> 364件

※被災者生活再建支援制度の申請期間については、令和4年11月11日で終了

2 被災者見守り支援

市被災者見守り支援担当職員、「長野市生活支援・地域ささえあいセンター」、関係機関等が連携して被災者支援を実施

(1)見守り・相談支援の実績

【支援件数】 延べ 11,922件(令和元年12月～令和5年3月)

基礎情報(R5.3末)		支援類型別支援件数(延べ、R1.1～R5.3)					
支援対象	対象世帯数	訪問件数	電話	来所	その他	計	
建設型仮設	0	2,510	167	9	459	3,145	
みなし仮設	0	4,338	834	20	751	5,943	
公営住宅等	58	1,710	224	17	422	2,373	
在宅	74	260	38	10	153	461	
計	132	8,818	1,263	56	1,785	11,922	



基礎情報	相談内容								
	居住関係(再建)	健康・医療関係	家族関係	就労関係	居住関係(仮設)	介護・福祉関係	経済面	その他	計
建設型仮設	609	552	254	80	94	86	28	1,441	3,144
みなし仮設	2,344	1,005	766	237	163	165	94	2,448	7,222
公営住宅等	532	351	219	62	78	119	19	1,054	2,434
在宅	114	61	60	15	11	31	5	146	443
計	3,599	1,969	1,299	394	346	401	146	5,089	13,243

(2)今後の対応

「長野市生活支援・地域ささえあいセンター」については、災害関連の相談・支援が減少し、日常生活全般に関するものへと移り変わってきたことから、令和4年度末をもって閉所した。

引き続き支援が必要な世帯に対しては、民生委員・児童委員、保健師、市社協等により、被災者に寄り添った心や生活のケアを行っている。

特に、美濃和田団地にお住まいの被災者に対しては、以下の取組により継続的に支援している。

- ・週1回地区や関係機関が連携してサロンを継続
- ・民生委員・児童委員による訪問とサロン参加による支援
- ・保健師による訪問とサロン参加による支援
- ・包括支援センターによる相談に応じた支援とサロン参加による支援
- ・特に支援が必要な方に対する「まいさぼ長野市」による生活支援